



北野の風に乗せて '25

北野小学校 校長室だより

第 2 号

令和 7 年 6 月 20 日 (金)

北野小学校長 本郷 一毅

充実した 5 年山の学習

5 月 20 日 (木)、21 日 (水) に、岡崎市須湊町にある「少年自然の家」へ、5 年生が「山の学習」に行ってきました。気温が 30℃を超える暑い 2 日間になりましたが、雨に降られることなく、充実した 1 泊 2 日を過ごすことができました。

2 日間、野外での活動を満喫することができました。

今年は、新しいプログラムも入りました。1 日目の前半は、火起こし体験をしました。自然の家にある「きりもみ式」という火起こしの道具を使いました。1 時間ほどの体験でしたが、3 つのグループが火をつけることができました。



続いての活動は、炊飯活動でした。炊飯活動でも新たな取組に挑戦しました。カレーライスと、枺塚味噌を使った味噌



汁の 2 種類のメニューでの活動です。とくに初登場のメニューの味噌汁に苦労した班が多く、思わぬ時間がかかってしまいました。それでも 17 時頃から「いただきます」の声が聞こえ始めました。お米も上手に炊けた班が多かったようで、「おいしい」と言っている子が多かったです。炊飯活動にだいぶ時間を使ってしまったため、どうしても必要な後始末だけをして、片付けは次の日の朝になりました。

すっかり日も暮れて辺りが暗くなった頃、キャンプファイヤーが始まりました。みんなでスタンプを楽しみました。思い出に残る時間になったことと思います。

2 日目は、昨日やり残した片付けと、物品返納からスタート。のんびりしていると、次の野外活動の時間がなくなってしまうので、急いで作業します。でも、山の指導員さんの厳しいチェックがあるので、手抜きはできません。鍋や道具は、ぴかぴかにして返納です。何とかすべての班が合格して、野外活動の時間を確保できました。

最後の野外活動は、アスレチックと落ち葉スキーをしました。落ち葉スキーは、初級コースと上級コースに分かれていますが、初級コースでも、かなりの傾斜と長さがあります。1 回しか挑戦できませんでしたが、大声で叫びながら滑る子、落ち葉スキー (そり) の台をしっかりと持って全身に力を入れながら滑る子など色々でしたが、滑り終わった後はみんな笑顔になっていました。

初めて家族のもとを離れて宿泊する子もいたか思います。きっと不安に感じていた子もいたことでしょう。でも、2 日間、ひどく体調を崩したり、大きなけがをしたりすることなく、元気に過ごすことができました。ひとまわり成長した 5 年生の子たち。今後の活躍に大きく期待です。